

週報



Happy New Year
2020

I hope the New Year brings you many blessings and much love.

昨年は大変お世話になり、感謝いたします。
皆様のご健康とご多幸を
心よりお祈り申し上げます。
本年もよろしくお願ひいたします。



世界平和統一家庭連合

FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

加賀家庭教会

KAGA FAMILY CHURCH

教会長：我那覇真

天の摂理の完成は天一国

神統一世界のための
世界キリスト教聖職者希望前進大会
真のお母様 基調講演のみ言 (一部抜粋)

天一国 7 年 12 月 4 日 (2019.12.29)
アメリカ ニューアーク Prudential Center

● 真の父母の位置には、キリスト教の基盤が環境になってくれなければなりません。しかも、このアメリカは宗教の自由のために天に待るといふ清教徒たちの側に立ってください、この神アメリカが誕生するようになりました。200 年の間、天が清教徒たちの側に立って下さいました。この国には原住民がいました。しかし天がこのキリスト教を通して「また来る」と言われたメシヤの環境圏となって、一日も早く世界人類を抱こうとされる天の大きなみ旨があることを、民主主義の代表国家として育てておいた、このアメリカは分からなかったのです。アメリカはアメリカだけのために天が祝福したわけではありません。世界人類のために代表して祝福されたのです。しかしそのようなアメリカが 1970 年には家庭破綻、青少年の素乱、麻薬問題、さらには共産主義思想が目前にまで浸透しているのに、それが分からず、天が祝福したこの国が没落せざるを得ない環境でした。

● それでその時、真の父母であるがゆえに「アメリカが火事になったので、私が消防士として来た。アメリカが病気にかかったので、私が医師として来た」と言いながら、この 50 の州を巡回講演してアメリカを悟らせました。しかし天の摂理を知らないこの国の政治家たちのため、真の父母であるゆえに天が祝福したこの国を立てて世界を救援しようとする天の夢を知っている、この国に 40

年以上、人生の一番の黄金期のような時期をこの国に投入しました。そしてみ旨を知った若者たちは 1975 年に世界宣教に出ていきました。彼らは 40 年余り過ぎていったその期間、その宣教地で最善を尽くして、今日アフリカ大陸は彼らの精誠によって、天が準備した義人たちを通して大陸復帰に可能性があるという祝福をされたのです。

● 私は皆様を信じたいです。特にきょうこの場に世界から集まった聖職者の皆様は、この時代に天が準備した義人です。義人たちの使命は何でしょうか。自分のことを考えるよりも、ために生きる真の愛で国と世界を抱けなければなりません。それが独り娘、真の母がしている、墮落した人類を天の父母様の子女として導くこの祝福こそ 6000 年の間待って来た人類の願いであり、夢であり、天の父母様の願いであることを知らなければなりません。

● 独り娘、真の母によって新しい時代、新しい摂理が進められています。天一国 7 年です。今からは皆様が先頭に立たなければなりません。世界 76 億人類について考えてみると、天の父母様が抱きたいと思うその子女たちを知らないということはできません。一日も早く、皆様を通じて彼らを天の父母様の子女として導く義人、聖職者、指導者の皆様となるように祈願します。そうすることにおいては、皆様のそれぞれの基盤を世界的に一つに束ねる WCLC の創立こそ、天の父母様の夢、人類の願いを早い期間内に成就して差し上げることでできる祝福であることを記憶して下さるように願います。その先頭に立ち、振り返らず前に走って行く、皆様全員が義人となり聖職者となるように祈願します。
アージュ!